

第23回世界スカウトジャンボリー

保護者会、全体集会

2014年11月23日

神戸クリスタルホール3階

第23回世界スカウトジャンボリー実行委員会 (2014/3/9 理事会承認)

委員 家門 県連盟副コミッショナー

池田 野営・行事委員長

荒西 国際委員長

南平 財務委員長

中村 スカウト委員長

氏家 組織拡充委員長

大古 神戸地区団担当コミッショナー

南 事務局長

世界スカウトジャンボリーとは

世界スカウトジャンボリーは、4年に1度開かれる世界スカウト機構(WOSM)主催のスカウトの大会です。世界スカウト機構は、世界で3,000万人以上が参画する世界最大の青少年運動組織です。

2015年に山口市阿知須・きらら浜で開催される予定の第23回世界スカウトジャンボリーには世界162の国と地域から約3万人の青少年が集まり、約2週間にわたって、キャンプをしながら「世界の仲間」と体験を共有します。

世界スカウトジャンボリー

回	西暦	元号	開催国	国数	参加人数	日本派遣団
1	1920	大正9	英国	34	8,000	3
7	1959	昭和34	フィリピン	44	12,203	520
13	1971	昭和46	日本(静岡県)	88	23,748	7,783
17	1991	平成3	韓国	135	19,083	2,675
18	1995	平成7	オランダ	166	28,960	1,236
19	1998	平成10	チリ	157	31,534	227
20	2002	平成14	タイ	147	24,000	1,250
21	2007	平成19	英国	155	40,000	1,410
22	2011	平成23	スウェーデン	146	40,061	966
(16)	2013	平成25	16NJ、プレ、 APRJ	53	14,000	(海外から約 1,500)
23	2015	平成27	日本(山口県)	162	30,000	6,000
(17)	2018	平成30	開催地検討中	-	-	-
24	2019	平成32	米国	-	-	-

第13回世界ジャンボリー (YouTubeより)

昭和46年(1971年)

8月2日～10日 8泊9日

静岡県富士宮市・朝霧高原

第23回世界スカウトジャンボリー概要

テーマ： 「和 WA: a Spirit of Unity」

世界中から訪れるスカウトの「エネルギー」で満たされ、新しい友との出会い、新しい考え方異なるものの見方を学ぶたくさんの機会があり、彼らの人生に「イノベーション」をもたらすことを期待している。

ジャンボリーが終わるころには、参加者が大きなスカウト運動の一員であることを感じ、たくさんの「ハーモニー」が生まれることでしょう。(奥島理事長のことば)



2015年の夏

#	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
日	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
a 大会	12日間				開会式				全体行事					閉会式		
b デイビジット	7日間				×	○	○	○	×	○	○	○	○	×		
c IST (JDT等)	16日間	入場	トレーニング	トレーニング				交代可能日								退場
d Hoho	2泊3日		Hoho	Hoho	Hoho										Hoho	Hoho
e 外国隊				入場	入場										退場	
f 先発参加隊	13日間		入場												退場	
g 後発参加隊	13日間			入場												退場

IST 7月25日(土)～8月9日(日)16日間

先発参加隊 7月27日(月)～8月8日(土)13日間

IST(国際サービスチーム)

IST: 6,000人(半数が日本人スタッフの予定)

役割: 参加者を勇気付けたり、サポートしたり、施設、プログラム、各種サービスの提供などを実施する。言わば、ジャンボリーに参加するスカウトたちが将来にわたってよい思い出となるような経験を**提供すること**。またそれは、・・・人生観を変えるほどの経験となるでしょう。(bulletin#4より抜粋)

・派遣団サポート部 ・サブキャンプ部 ・オン
サイトプログラム部 ・オフサイトプログラム部

Hoho (ホーホー)

“Home hospitality”

“ホーム ホスピタリティ”

大会前後の期間、外国参加スカウトを対象にホームステイプログラムを実施します。

この機会を通じて、スカウトたちが日本の生活様式や文化について学び、またお互いの理解を深めることが期待されています。

ホームステイの受け入れにあたっては、国内加盟員をはじめ、ボーイスカウト以外の青少年の家庭へもご協力をお願いしていくことになります。



受入予定の派遣団

- ・ベルギー 240名/480名
- ・イタリア 200名/840名
- ・英国 80名/3,000名
- 合計 520名/4,320名
- ・尼崎地区 40名/英国
- ・阪神北地区 120名/ベルギー
- ・阪神さくら地区 120名
(80名/イタリア、40名/ベルギー)

- ・神戸地区 80名/イタリア
- ・神戸垂水地区 40名/イタリア
- ・はりま地区 40名/ベルギー
- ・姫路地区 40名/ベルギー
- ・西播地区 40名/英国

受入方法

- ・二人一組
- ・男女別
- ・指導者とスカウト別

第23回世界スカウトジャンボリー 日本派遣団第7分団 2つのプログラム

1 モジュールアクティビティ

・GDV「地球開発村」:10(防災対策他)・カルチャー:
19(姫路城について他) ・サイエンス:10(太陽光発電
他) ・信仰奨励活動 ・フリータイム活動・・・

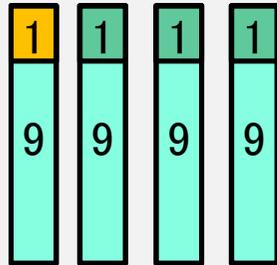
2 サブキャンプライフ

サブキャンプでの食事・後片付は、リーダーシップを
要請し、協調性を育み、各班員が自身の役割を理解
するいい機会となる。

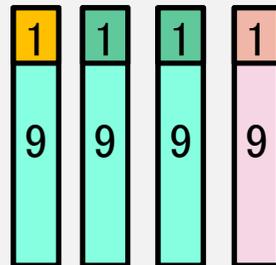
※個人として成長する機会 →班制教育の場

派遣隊： 4こ班編成(40名)
班：1名の指導者+9名のスカウト

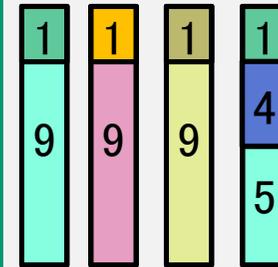
派遣隊1



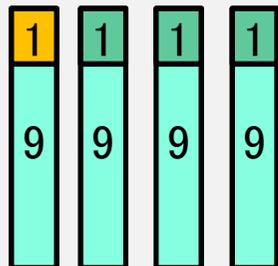
派遣隊2



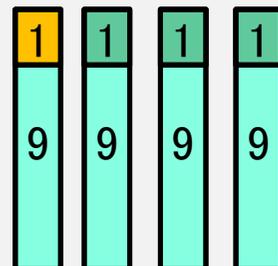
派遣隊3



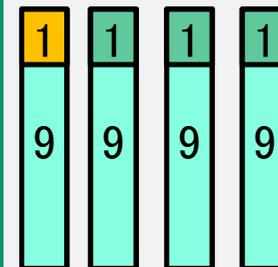
派遣隊



派遣隊



派遣隊



ウエスタン(西)ハブの I サブキャンプ(2000名)

兵庫(6隊) 英国(6隊) 韓国(3隊) 京都(2隊)
米国(2隊) スウェーデン(2隊) スイス(2隊)
イタリア(2隊) オランダ(2隊) ノルウェー(2隊)
滋賀(1隊) 7分団混成(1隊) 台湾(1隊)
フィンランド(1隊) ドイツ(1隊) ブラジル(1隊)
メキシコ(1隊) ベルギー(1隊) スロベニア(1隊)
...

費用

1	23WSJ参加費	100,000円
2	派遣団費用	20,000円
3	オペレーションきらら	1,000円
		小計 121,000円
4	県連徴収費(今後徴収:4万円前後)	
	①バス移動、移動時食事費	
	②準備費等	

次代を担う皆さん

	WSJ	23WSJ				24WSJ
	年	2015	2016	2017	2018	2019
IST						
IST	22才	大4	大4			大4
IST	21才	大3			大3	
IST	20才	大2		大2		
IST	19才	大1	大1			
IST	18才	高3				高3
参加者	17才	高2			高2	高2
参加者	16才	高1		高1	高1	
参加者	15才	中3	中3	中3		
参加者	14才	中2	中2			中2
	13才	中1			中1	
	12才	小6		小6		
	11才	小5	小5			
	10才	小4				

最後です！！

ジャンボリーを3倍楽しむ法

- 1 行く前の楽しみ
- 2 行っている間の楽しみ
- 3 行ってからの楽しみ

ご清聴ありがとうございます。